

み吉野の山の秋風とよ

大きく回げる

軽く止める

更けてふるやと寒く

つき返す

軽く止める

衣打つなり

つき返す

吉野の山から秋風が吹き、夜は更けて夜寒の古都吉野では、
衣を打つ砧の音が寒々と聞こえてくることだ。

(百人一首 九四番 参議雅経 飛鳥井雅経)

中一と三